

大分県

しんすいしき 進水式を推進する会

造船会社が3社、進水式の回数は負けない！



進水の瞬間。この瞬間をみてほしい



テイクフリーのハガキ



地域の商店に掲げた吊り旗

取組概要

- 造船会社が3社あり、進水式をきっかけにしたまちおこしに挑戦。交流人口と滞在時間の増加を目指す。
- 進水式を見に来た観光客を、宿泊・食事・買い物・他の観光につなげるため、壮大な進水式をポスター、旗、のぼり、ポストカードなどでアピール。
- 進水式の動画や今後の日程をSNSで紹介。R1年は3社合計で20回の進水式を実施。

活動成果

- 活動5年目。マスコミからの各種取材及び進水式がテレビ、雑誌などで取り上げられ、佐伯市のPRに貢献。
- 佐伯市民に造船のある街としての魅力の再認識が着実に進んでいる。
- 進水式のお問い合わせを造船会社から観光協会及び市商工振興課で対応する運びとなり、地域としての協力関係を構築。観光協会が進水式ハンドブックを作成。

コミュニティ部門

まるやま

丸山生活改善センター運営委員会

限界集落の小さな挑戦 合宿による地域づくり



集落山林内に造成したクロスカントリーコース



小学生による郷土学の企画提案



田んぼアート

取組概要

- 公民館が老朽化し、大規模な改修が必要になったことをきっかけに、地域外との交流ができる「学生のスポーツ合宿施設」としての活用することとし、簡易宿所許可を取得した。
- 地元小学校による郷土学を企画し、5年生(4人)が丸山自治会について学習。
- 冬場は3反の田んぼにLED照明を使った光のファンタジー、春は菜の花アートで集落を盛り上げている。

活動成果

- 自宅で採れた野菜などの提供、食事の手伝いなど、自治会一丸となって合宿の受け入れに取り組むことで、学生達との交流ができ、地域に活力が生まれている。また、合宿誘致の成功により、集落山林内にクロスカントリーコースを造成するとともに、視察研修の受け入れも実施している。
- 子ども目線での自治会の活性化案が提案され、今後この提案を具体的に取り組むことを検討している。
- 平成28年4月の熊本・大分地震の際に避難所として活用することができた。

ふかみ

深見地区まちづくり協議会

地域の未来 地域で考え、地域で行動



地域をつなぐおさかな教室 長洲漁協



過疎地域の沿道草刈り



深見しらズマーケット

取組概要

- 集落機能の低下、PTA・老人クラブ等の活動も低迷する中、各団体が相互に協力して問題解決に取り組むため、H21年に当協議会を設立。
- 景観維持のため、史跡や名所の花壇の手入れ、沿道の管理ができなくなった地区への草刈の応援、耕作放棄地への牛の放牧を実施。
- 伝統文化継承のためのしめ縄づくり、神楽の復活。交流促進のための小学校文化祭と地域の祭りの合同化。

活動成果

- 少子・高齢・過疎のため、これまで個別団体だけでは難しかった活動も各団体が相互に協力することで、復活や継続への道筋を作ることが出来た。
- 郷土料理を主体としたワンコイン食堂・居酒屋を開催。地域外の人も多数、参加していただいている。
- 小学校の文化祭と地域の祭りの合同開催により、参加者・観客が増えるとともに、独自企画の演出で都市部住民との交流を実現。

しちとうい
くにさき七島藺振興会

貧乏草を青いダイヤに 国東の新たな挑戦



他団体とも積極的にコラボ



関連機器の保守、改良事業

「ものづくり巧の技」展でのPR

取組概要

- 畳の需要減、生産者の高齢化等により、産地消滅の危機を迎えた豊後特産の七島藺を地域産業として再生させるため、当会をH22年に発足。
- 七島藺の魅力を発信するため、物産展等のイベントに参加。メディアを通じてPR。「世界農業遺産認証品」の認証を受け、農水省の「地理的表示保護制度」の登録をH28年12月に取得。
- 七島藺畳の文化的価値を継承していくため、国だけでなく、県、市町村単位でPRを実施している。

活動成果

- GIの認証を活用し、会全体で七島藺価格の見直しを行い、個々の農家では出来なかった価格引上げを実現。
- Uターン新規就農者支援の機運が高まり、国東市朝来地域では地域の人々がUターンの生産者を支援する仕組みが動き出した。
- 世界農業遺産登録後から立候補地や登録地域からの視察が増え、中国、カザフスタン、キューバなど多様な国からの視察が増えている。